教科名	数学	科目	数学３	週授業時間	４単位

１．教科書および副教材・参考書

これからの数学３（数研出版）

STEP 演習　中学数学３（数研出版）

数学の学習ノート３年（正進社）

高等学校　数学Ⅰ（数研出版）

４プロセスⅠ+A（数研出版）

４プロセス数学Ⅰ完成ノート（数研出版）

２．授業の目標および内容

中学教科書範囲の「関数 $y = ax^2$」「相似」「円」を学習します。
中学範囲終了後は高校範囲の数学Ⅰ「数と式」「２次関数」を学習します。これらの範囲の知識を習得し，自力で問題が解けることを目標にします。予習は必ずしも必要ありませんが，復習が必須です。復習を行うことを前提に授業を展開します。

３．試験について

	１学期		２学期		３学期
定期試験	一次　５月	二次　７月	一次　１０月	二次　１２月	期末　３月

内容・難易度について

定期試験：試験時間は５０分とし、基本問題・標準問題を問題をバランスよく出題する。授業中に実施したテストや副教材の問題集を利用して問題演習を中心に臨むことが大切である。

４．評価の視点

（定期テストの平均点）　±　α

※　αは授業態度、提出物、定期試験以外の試験(学力試験・授業中のテスト等)、等を考慮して決定。

上記で算出した「数学２」の評価の$\frac{2}{3}$と「数学演習」の評価の$\frac{1}{3}$を合計し、「数学」の評価とします。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	第４章　関数 $y=ax^2$		随時小テスト実施
	2　関数 $y=ax^2$の利用	・関数 $y=ax^2$の利用	
		・いろいろな関数	
	第５章　相似		
	1　相似な図形	・相似な図形の性質	
		・三角形の相似条件	
		・縮図の利用	
	2　平行線と線分の比	・三角形と比	
		・中点連結定理	
		・平行線と線分の比	
	3　相似の利用	・相似の利用	
	第６章　円		
	1　円周角の定理	・円周角の定理	
		・円周角の定理の逆	
		・円の性質の利用	
2	**数学Ⅰ　教科書（高校数学）**		随時小テスト実施
	第１章　数と式		
	1　式の計算	・整式の加法と減法	
		・整式の乗法	
		・因数分解	
		・3 次式の展開と因数分解	
	2　実数	・実数	
		・根号を含む式の計算	
		・2 重根号	
	3　1 次不等式	・不等式の性質	
		・1 次不等式	
		・絶対値を含む方程式・不等式	
		・絶対値と場合分け	
	第２章　2 次関数	・関数とグラフ	
	1　2 次関数とグラフ	・座標平面上の点と象限	
		・2 次関数のグラフ	
		・グラフの平行移動	

		・グラフの対称移動	
3	2　２次関数の値の変化 3　2 次方程式と 2 次不等式	・２次関数の最大・最小 ・２次関数の決定 ・2 次方程式 ・2 次関数のグラフと x 軸の位置関係 ・2 次不等式	随時小テスト実施